



# 文化でつなぐ — 震災復興に文化芸術を！

公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会 [芸団協]  
震災復興プロジェクト

芸団協では、2011年3月11日に起きた東日本大震災を受け、「震災復興に文化芸術を！」との思いから震災復興プロジェクトを設置し、芸能による復興支援の活動を開始、被災地に芸能を届ける取り組みを行っています。

活動にあたっては、被災地の自治体や商工会、各地で支援活動を行っているNPOなどの要望に基づき、文化芸術を通して地域再生の一助となるような活動に努めています。また、芸団協の復興支援活動を中長期にわたり実施していくため、「震災復興に文化芸術を基金」を設置し、支援金を募っています。

2013年度は、「文化芸術による復興推進に関する協定」を締結した自治体等において、地元の方々と協働による取り組みを行いました。

## <宮城県 女川町>



仮設住宅の集会施設を訪問して「お茶っこ寄席」を開催したり、秋の女川スポーツ・リクリエーション祭に協力して、クラウン・ショーを行い、多くの方々に楽しんでいただきました。

## <岩手県 宮古市>



大雪の日にも関わらず、満員のお客様。最後は町長も加わって、大喜利で盛り上がりました(2月15日)

## <福島県 いわき市>



小名浜まちづくり市民会議と協働で、毎月第二土曜日に、「小名浜寄席」を開催しました(全6回)。開催にあたっては、芸団協正会員団体に所属する実演家の皆様にご協力いただきました。

<福島県 学校公演>



福島県の5つの小学校を訪れ、マジックショーの公演をしました。次々と現れる鳩に大歓声が沸き起こり、鮮やかなマジックにすっかり魅了された子どもたち。「感謝の気持ちを忘れないで」というメッセージも、しっかり伝わったようです。

このほかにも、釜石市の市民劇団への協力や仙台市の絆寄席公演に協力しました。

震災後3年が経過しましたが、被災地ではまだまだ仮設住宅で不自由な生活を余儀なくされている方々が大勢いて、学校も仮設のままのところが多くありません。

芸団協では、被災地の方々に寄り添い、地域が文化芸術を通じて活力を増していけるように、これからも活動します。

皆様のご支援をお願いいたします。

インターネット上でクレジットカードをご利用の方は、**GIVE ONE**サイトをご活用ください。金融機関で直接お振込みいただく場合は、下記口座へお振込みください。

⇒「文化・芸能・スポーツ」カテゴリー  
⇒被災地の子どもたちに、音楽・芸能を届けよう！

**「いいね！」、ご寄付をお願いします！**

<震災復興に文化芸術を基金>  
みずほ銀行 支店名：新宿新都心支店（209） 普通 口座 1494755  
口座名義 公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 震災復興に文化芸術を基金  
（シャ）ニホンゲイノウジツエンカダンタイキョウギカイ  
シンサイフッコウニブンカゲイジュツオキキン



【お問合せ】 公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 [芸団協]  
tel：03-5353-6600 fax：03-5353-6614 E-mail：kifu@geidankyo.or.jp